

小笠原諸島世界自然遺産候補地科学委員会  
外来種対策・自然再生部会の設置について（案）

1．目的

小笠原諸島世界自然遺産候補地の本推薦に向け、遺産価値を維持できる見通しを確保するために実施する外来種対策及び固有の自然生態系を保全、再生する取り組みについて、科学的見地から、事業結果に対する評価と、事業計画に対する助言を得るため、小笠原諸島世界自然遺産候補地科学委員会設置要綱第4条第5項に基づき、外来種対策・自然再生部会（以下「部会」とする。）を設置する。

2．構成

本部会は、別紙の者（部会員）をもって構成する。

3．その他

- ・ 部会には、検討テーマに応じて、特別委員や地元関係団体を追加することができる。
- ・ 種毎の対策（他の分類群との関係性が薄いもの）については、部会内のワーキンググループに適宜助言を求めることで対応する。
- ・ 部会に属さない科学委員会委員には、必要に応じて部会合等への出席を求めることとする。
- ・ その他部会の運営に関する取り決めは、小笠原諸島世界自然遺産候補地科学委員会設置要綱を準用することとする。

外来種対策・自然再生部会 部会員

- 1 委員（科学委員会委員のうち、検討テーマに特に関係の深い委員）
  - 大河内 勇 独立行政法人 森林総合研究所 企画調整部 企画科長（陸産貝類・両生は虫類）
  - 可知 直毅 首都大学東京大学院 理工学研究科 教授（植物）
  - 苅部 治紀 神奈川県立生命の星・地球博物館 主任学芸員（昆虫）
  - 川上 和人 独立行政法人 森林総合研究所 野生動物研究領域 鳥獣生態研究室 研究員（鳥類）
  - 清水 善和 駒澤大学 総合教育研究部 教授（植物）
  - 田中 信行 独立行政法人 森林総合研究所 植物生態研究領域 チーム長（植物）
  - 千葉 聡 国立大学法人 東北大学大学院 生命科学研究科 准教授（陸産貝類）
  - 堀越 和夫 特定非営利活動法人 小笠原自然文化研究所 理事長（海生生物・海鳥）
  - 安井 隆弥 特定非営利活動法人 小笠原野生生物研究会 理事長（植物）
- 2 特別委員（科学委員会委員以外で、検討テーマに特に関係の深い学識経験者）
  - 千石 正一 財団法人自然環境研究センター 研究主幹（両生は虫類）
  - 羽山 伸一 日本獣医生命科学大学 獣医学部 准教授（ノネコ）
  - 矢部 辰男 社団法人海外農業開発協会 熱帯野鼠対策委員会 副委員長（ネズミ）
- 3 地元関係団体（検討テーマに特に関係の深い地元関係団体）
  - 小笠原村観光協会、小笠原母島観光協会
- 4 管理機関・事務局
  - 関東地方環境事務所（事務局長）、関東森林管理局、東京都、小笠原村